

# 【宇部版】中小企業景況動向調査 調査レポート

[平成27年10~12月期の景況/平成28年1~3月期の見通し]

## 宇部市内における中小企業の業況は、緩やかに回復している

### 今回調査のポイント

宇部商工会議所情報サービス部会では市内中小企業(下記DATE参照)の景況動向等を把握するため、2015年10~12月期の実績と2016年1~3月の予測を取りまとめた。本調査は3ヶ月ごとに年4回実施する予定。

全業種のDI値に見る前期から今期の業況は前回調査から9.8%の回復となった。業種別では建設業が前回の▲7.1%から▲16.7%と悪化した。製造業は▲38.1%から▲19.0%と大幅に回復、卸売業は▲20.0%から0.0%へ大幅に回復、小売業は▲21.7%から▲9.1%と回復、サービス業は▲22.2%から▲8.7%へ回復という結果となった。

来期の新規設備投資については、12.7%減少する見込みとなっている。

経営上の問題点については、製造業、卸売業、小売業で『需要の停滞』が上位となり、来期以降の不透明感が漂う結果となった。

### DI(デフュージョン・インデックス)とは？

当調査のDIは、質問に対し「プラス」、「中立」、「マイナス」の3つの選択肢から「プラス」と回答した企業の割合から「マイナス」と回答した企業の割合を差し引いた値で、「変化の方向」を表します。

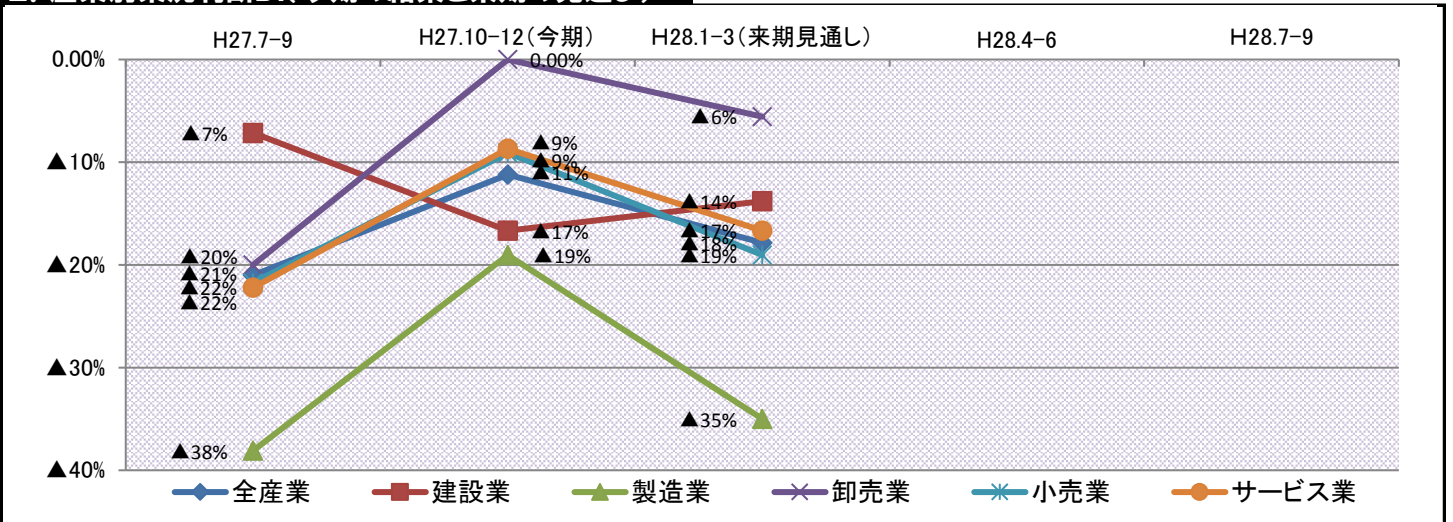
### DATE

- 調査期間: 2015年11月20日~12月4日
- 調査対象: 宇部市内の中小企業147社
- 有効回答企業数: 118社(80.27%)

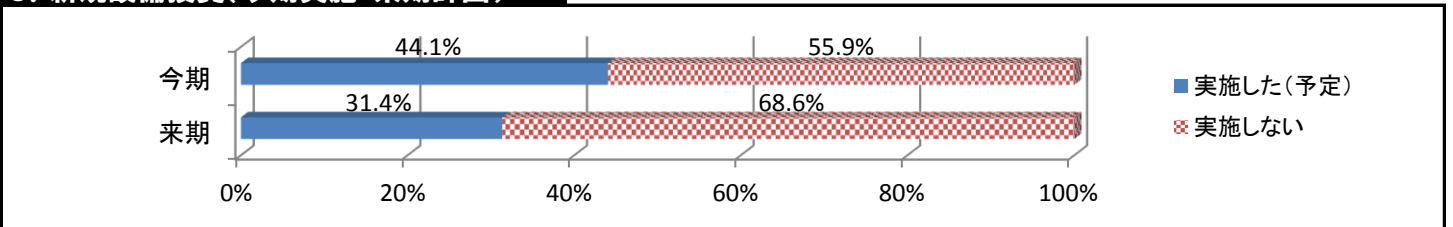
### 1. 業況DI値(今期の状況)

	業況	前回比	売上高	前回比	資金繰り	前回比	経常利益	前回比	従業員数	前回比
全産業	▲11.2%	9.80%	▲9.5%	3.02%	▲7.8%	5.57%	▲15.4%	6.93%	▲2.6%	▲0.9%
建設業	▲16.7%	▲9.5%	▲20.0%	▲26.7%	0.00%	▲3.3%	▲16.7%	▲6.7%	10.00%	3.33%
製造業	▲19.0%	19.05%	▲4.8%	19.05%	0.00%	28.57%	▲42.9%	19.05%	14.29%	▲4.8%
卸売業	0.00%	20.00%	0.00%	15.79%	▲15.0%	▲5.0%	0.00%	0.00%	▲20.0%	▲5.0%
小売業	▲9.1%	12.65%	▲17.4%	▲4.3%	▲27.3%	▲9.1%	▲21.7%	▲4.3%	▲9.1%	4.55%
サービス業	▲8.7%	13.53%	0.00%	22.22%	0.00%	18.52%	4.35%	30.27%	▲13.0%	▲5.6%

### 2. 産業別業況判断DI(今期の結果と来期の見通し)



### 3. 新規設備投資(今期実施・来期計画)



### 4. 経営上の問題点

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	従業員の確保難 18.3%	製品(加工)単価の低下・上昇難 21.6%	需要の停滞 20.0%	消費者ニーズの変化への対応 15.6%	従業員の確保難 17.5%
2位	熟練技術者の確保難 13.4%	原材料価格の上昇 13.7%	販売単価の低下・上昇難 18.2%	従業員の確保難 14.1%	熟練従業員の確保難 14.0%
3位	下請業者の確保難 12.2%	需要の停滞 13.7%	従業員の確保難 10.9%	需要の停滞 14.1%	利用者ニーズの変化への対応 12.3%
4位	官公需要の停滞 12.2%	人件費の増加 11.8%	代金回収の悪化 9.1%	販売単価の低下・上昇難 10.9%	人件費の増加 8.8%